



田中英治 様

ログアウト

お知らせ

ヘルプ

サイトマップ

日刊CARGOメールマガジン登録は
こちら
Click

No matter how big or small,

WEB 認証を押すする際、必ずログアウトボタンを押してください。
ログアウトしないままブラウザを閉じる(×ボタンで閉じる)と、システム上15~30分程度
ログイン出来ない状態になります。

ENGLISH

トップニュース きょうの特集 総合 航空 海運 ロジスティクス 統計・一般 コラム

最新記事



第20回JAFA-BIAC貿
易交歓会が開催
一覧はこちら

成田空港6000万トン突破

10月18日、成
田空港の国際航
空貨物取扱量が
1975年5月の開港から累計
で6000万トンを超えた。来
年の開港40周年を目前に
控えての大台到達。成田の
“いま”と、将来をにらんだ
最先端の取り組みを紹介す
る。

» 詳しくはこちら

韓国物流特集

韓国コンテナ
船社各社による
韓国海運連合
(KSP)の独自戦略や釜山
港および仁川国際空港の
物流ハブとしての役割、韓
国主要航空会社の取り組
みを紹介する。

» 詳しくはこちら

千葉港特集
中部圏特集2017
羽田空港物流特集
四日市港特集
北九州市物流特集2017
通関大改革特集
空の日特集
徳山下松港特集
関西国際空港特集2017

●臨時連刊
物流企業の
海外拠点2018

●臨時連刊
半導体・液晶・
有機ELパネル

●臨時連刊
海運激変、
地方港の計略は

記事検索 DATA BANK 電子版刷版

WEB 認証を押すする際、必ずログアウトボタンを押してください。
ログアウトしないままブラウザを閉じる(×ボタンで閉じる)と、システム上15~30分程度
ログイン出来ない状態になります。

2017年12月25日 17時50分

平野ロジスティクス AEO保税運送者で講演 「安全・法令順守を強固に」



瀧村俊夫顧問が講演しAEO保税運送者認証などについて説明した

平野ロジスティクス(本社=神戸市、田中英治社長)の瀧村俊夫顧問はこのほど開催された「AEO事業者連絡協議会 阪神地区分科会」で同社の事業概況やAEO特定保税運送者の取得経緯・メリットを説明した。トラックやトレーラー開発といったハード面とともに、セキュリティー(貨物の安全)とコンプライアンス(法令順守)を2本柱としてソフト面を充実した。顧客ニーズに対応する体制を構築する中で、客観的な指標としてAEO保税運送者認証を取得した経緯などを説明。「特定輸出申告」「特定委託輸出申告」による輸出貨物を運送できる基礎を整え、リードタイム短縮、コスト削減などのメリットを顧客に還元できることに言及した。平野ロジスティクスは2013年6月に西日本、神戸税関管内で初めてAEO制度の「特定保税運送者」の認証を受けている。

平野ロジスティクスは、国際航空貨物の陸上輸送業務、例えば、国内主要空港間の輸送業務(ロードファイダーサービス、輸出入貨物ともに)を手掛けており、対象となる貨物はULD貨物、混載貨物、保冷貨物、精密機械、重量物など多岐にわたる。国内貨物輸送業務も混載便やチャーター便、専属便などのサービスを提供。そのほか、クレーン作業や人材派遣業務(業務代行、NACCS処理、作業員、保安員)も手掛けている。

航空機に搭載する96インチサイズのパレットに積み付けられた状態で貨物を輸送できる車両(通称・96車)。荷台内寸幅が2450ミリのトラック)を日本で初めて開発した。航空機の大型化に伴う大量輸送に対応するとともに、価格の低廉化、搭載効率(輸送効率)の向上など、航空会社やフォワーダーのニーズに積極的に応じるために独自車両の開発の検討を続けている。

例えば、通常の大型トラックよりULDを1台多く搭載できるセミ・トレーラー車「+1」、同2台多く搭載できるフル・トレーラー車「+2」を開発、運行している。大型トラックよりLD3コンテナ換算で7台多く搭載できる「+7」、同8台多く搭載できる「+8」といったセミ・トレーラー車も相次いで導入。「+7」「+8」は荷台部分が2層式となっており、上段部へのULD搭載に際してはパワーゲートを装着。上段部の移動もオートメーション化するなど、効率的なオペレーションが可能な仕様となっている。

航空貨物業界でセキュリティーやコンプライアンス体制の重要性がより増していく中で、AEO制度取得による直接的なメリットを求めるだけでなく、社内体制整備による貨物セキュリティー確保、コンプライアンス体制整備を行うことで、ビジネス戦略上も大きなメリットが生まれると判断。AEO特定保税運送者の認証を取得するに至ったという。



最新記事



DHL クローバル フォワーディング ジャパン株式会社

12月26日

ニューヨーク	
バンクーバー	
ロンドン	
ケープタウン	
香港	

メルマガ配信中(無料)
物流Weekly

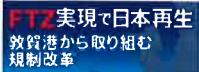
新刊『船荷証券の実務的解説』

おすすめ情報

- 成田空港特集2017
- 神戸開港150年特集
- 新潟港特集
- 横浜港特集2017
- ミャンマー物流特集
- 医薬品物流特集2017
- 博多港特集
- 特集<台湾ハブの胎動>
- 大阪港開港150年特集
- ロジスティクスソリューションフェア2017特集

アクセスランキング

きょう	前号	過去1週間
8時28分現在		
日新 越合弁貨物鉄道が 堅調 ハノイ→ホーチミ ン週20便		
東京港 早朝ゲートオー ブン、7%増の5万2400 本 渋滞対策、着実に成 果		
【人事】日本通運 平野ロジスティクス AEO保税運送者で講演 「安全・法令順守を強固 に」		
HASCO 関西→ベトナ ム航路を開設 初日の一 東南ア直航サービス		



発行書籍のご案内

電子書籍のご案内



同認証取得に向けた体制整備として(1)国際貨物運送業務に関する機能と責任権限の明確化(統括管理部門における管理の実施、事業部門における適切な業務遂行、監査体制の整備)(2)法令順守規則や実施規則類の制定(3)業務委託会社の管理と指導などに取り組んだ。

(1)は「法令監査部門」を新設し、国際貨物の運送業務全般に関する責任・管理体制について機能と責任権限を区別。(2)に関しては、法令順守規則を制定し、その内容に応じた業務手順書、規則／規則類、教育訓練教材を整備。税関手続き、貨物の保全(保安)が良好に遂行されていることが、客観的に確認できるように記録書類(作成、保管)を見直した。

(3)は業務委託先を選定する際の評価基準を設定。年一回、委託先の評価を更新する。さらに委託先にAEO法令順守規則とAEO業務手順書の教育を実施するほか、委託先に航空貨物保安教育を実施している。

平野ロジスティクスは期待されるAEO事業展開として「特定輸出申告制度」もしくは「特定委託輸出申告制度」による貨物輸送に、特定保税運送者として参画していくことを目指しているという。またAEO運送者のメリットとして、AEO特定保税運送者が保税運送を行う場合に、個々の承認が不要になること、またAEO特定輸出者もしくはAEO認定通関業者が保税地域外で輸出申告／許可を受けた貨物を、その場所から積み込み空港まで直接運送できることを挙げる。顧客に対して、リードタイム短縮、コスト削減といったメリットを提供できることを強調した。

戻る

日通総研18年度輸送見通し 航空輸出、過去最高の物量に
三井倉庫HD 海外営業統括機能を国内に 4月星港から集約
【四海茫茫 (260)】
アライアンス誕生
郵船グループ 17年の重大ニュース
全日本空輸・米州室 下期增收目標5% 長期スパンのビジネス獲得へ



2018年外国船の日本発着クルーズ

CARGO 動画アーカイブ
~YouTube~

新聞読者の
Web会員登録

CARGO プロモーションビデオ
~女性編~

CARGO プロモーションビデオ
~記者編~

▲ページの先頭へ

電子版のお申込み(購読/試読)
新聞のお申込み(購読/試読)
新聞読者の電子版ユーザーID登録お申し込み
日刊CARGOメルマガのお申し込み

日刊CARGOとは
会社概要
お問い合わせ
プライバシーポリシー
会員規約

ご購読について
著作権／リンクポリシー
広告掲載について
特定商取引法について

記事検索
DATABANK
電子縮刷版
ヘルプ
サイトマップ

Copyright © Kaiji Press Co., Ltd. All rights reserved
見出し、記事、写真の無断転載を禁じる。